

スマイル通信

2020年 新春号
Sato-Kazuko Smile report

〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245 E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net



一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

令和の幕が開き、いよいよ歴史的な東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて日に日に期待が高まっております。

この度、議員活動等のご報告として「さとう和子スマイル通信 2020新春号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いでございます。

本年は東日本大震災から10年目に入り、昨年の台風19号の復旧・復興、さらなる防災・減災の取り組みをはじめ、地域の課題解決のために全力で働いてまいります。

2020年1月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

—母親が安心して子育てができる産後ケアを目指して！—

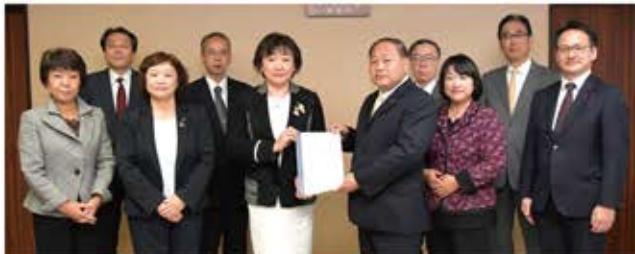
12月26日、公明党宮城県本部主催の「産後ケア研修会」に参加しました。一般社団法人ドゥーラ協会代表理事であり、東京都中野区の松が丘助産院院長の宗祥子氏の講演を中心に、同協会理事、現在、ドゥーラとしてご活躍の梁川妙子元中野区議会議員、仙台市の産後ケア事業所として委託されているとも子助産院院長の伊藤朋子氏、仙台市在住のドゥーラの方々から、現場の状況や課題を伺いました。



仙台市は、昨年1月から産後ケア事業が開始されましたが、利用者が少ないとや利用要件などの課題があり、一般社団法人ドゥーラ協会の視察（9月28日・東京都中野区）とも子助産院の視察（12月4日・泉区）など調査を重ねております。利用者に寄り添った訪問型の導入、利用しやすい産後ケアの充実を目指して議会質問等で粘り強く取り組んでまいります。

* 産後ドゥーラ：産後間もない母親に寄り添い、家事や育児などを支援する人。

令和2年度仙台市予算及び制度改正に係る要望書を提出



11月19日、公明党仙台市議団は郡仙台市長に提出。今回は、①復興の推進②防災・減災対策の推進③いじめ・虐待防止対策の推進を最重点要望とし、重点要望は11分野にわたり、市政発展への更なる事業展開を求める要望しました。

法律や心理などの専門家を中心にいじめ相談支援窓口設置の実現へ！

公明党仙台市議団は、平成29年に兵庫県川西市の全国初の取り組みである「子どもの人権オンブズパーソン制度」について視察し、子どもの視点を重視した、いじめ相談窓口となる公的第三者機関の早急な設置を議会等で求めておりました。粘り強い取り組みが実り令和元年第4回定例会において、一般会計補正予算に計上され、新年度の設置に向けて準備が進められております。